



富山県 (株)海津屋

『氷見うどん(乾燥めん)をシンガポール、台湾、タイ、香港、マレーシアへ』

【主な品目】

乾めん

【主な輸出先国・地域】

シンガポール、台湾、タイ、香港 マレーシア

【輸出取組の概要】

- ◆ 伝統の技・手延べ氷見うどんを海外に輸出。
- ◆ 輸出国言語対応のパンフレット・PR動画の作成。
- ◆ 現地ディストリビューターとの同行営業。
- ◆ 県、団体、金融機関等が主催するセミナーや国内外の展示会、見本市等への積極的参加。

【輸出実績】(平成23年度から輸出開始)

	輸出額(万円)	輸出量(t)	出荷時期
令和5年度	1,015	9.3	通年
令和4年度	820	8.0	
令和3年度	900	8.3	



タイ：バンコク 神戸屋商談会

【取り組む際に生じた課題】

- ・ 現地販売パートナーの協力体制の構築。
- ・ 輸出を行う上で必要な人材が集まらない。
- ・ 現地においての協力者の必要性。

【生じた課題への対応】

- ・ 定期的に渡航し、パートナーとの信頼関係の構築。
- ・ 流通事情やマーケットに精通したコンサルタントと業務を連携して情報収集を進めた。
- ・ 今までに知り合った方々の協力を得て、情報収集を行っている。

【対応の結果】

- ・ コロナ禍で業務用需要が減少した令和2年度以降、輸出額、輸出量共にコロナ感染拡大前の水準まで回復傾向にある。
- ・ 予想している成果には達していないため(伸び悩み状態)、何かしらの展開が必要だと思われる。
- ・ 知人程度の協力では販売拡大するには限界がある。

【今後の課題・展望】

- ・ 信頼できる現地のパートナーとの協調、協力依頼が重要。
- ・ 海外に精通した人材の雇用、教育。
- ・ 「氷見うどん」ブランドの浸透を図っていく。
- ・ 現地消費者に向けての試食販売の場の拡大。
- ・ コロナ終息後、輸出国での取引先の再構築。

麺生地を綾掛けして引き伸ばす、
伝統の手延べの技

【活用した施策・支援】中小企業販売開拓総合助成事業(H24年)、とやま中小企業チャレンジファンド事業(H25、26、28年、R元年度)、香港フードエキスポ出展(H26～29年)、シンガポールFood Japan(H28～30年)

【ウェブサイト】 <https://www.kaizuya.co.jp/>

【連絡先】 担当者名:海津 TEL:0766-91-3030